

# 品川区長期基本計画（文化・スポーツ関連抜粋）

## 基本方針 1 - 4：伝統と文化の継承と発展を図る（都市像1：だれもが輝くにぎわい都市）

### 1 - 4の政策の方向

区内に受け継がれてきた伝統文化・工芸の継承を支援するとともに、区の歴史や文化財等の収集・活用を図ります。

また、活動や発表の機会と場の提供等により、区民の様々な文化芸術活動を支援するとともに、多様な文化芸術を鑑賞する機会を提供し、区内の文化や芸術を広く紹介して人材の発掘、育成につなげ、区内文化の発展を図ります。

### 1 - 4の現在の状況

品川区は古い歴史をもつまちであり、江戸の昔からの伝統的なお祭りが今も生活の中に生き、大勢の人でにぎわっています。その中で、江戸里神楽などの伝統芸能や江戸切子などの伝統工芸も受け継がれ、今も活かされています。大森貝塚は、日本考古学発祥の地としてその名を全国に知られており、区内の遺跡から発掘された文化財や歴史ある神社仏閣と、そこに伝わる文化財が多数存在しています。

一方、新しい文化の息吹も伝わっています。区内には、すぐれた現代美術の紹介で高く評価されている美術館や、日本を代表する劇団のミュージカル劇場、そして意欲的な作品が上演される劇場などの民間文化施設が立地し、第一線の文化を提供しています。また、区立の総合区民会館「きゅりあん」やO美術館では、コンサートや展覧会が開催され、区民への身近な文化提供の場、そして区民の文化活動の場として重要な役割を果たしています。都心に近く生活環境も整っている品川区には、文化芸術の振興に理解がある民間企業が立地するとともに多くの文化芸術関係者が居住しており、そうした専門家の存在は区内文化の発展を図るうえで潜在的な力となっています。また、区内には、様々な文化芸術団体が活動しており、区内文化の振興に大きな役割を果たしています。

区民の文化芸術活動も活発に行われています。様々な分野で自主的なグループや個人が文化センター等で活動しており、これらすべての人びとが、品川区の文化芸術を担っています。

### 1 - 4の今後の課題

都心化が進む品川区の変化と、国際都市東京で生活する区民のライフスタイルの変化を踏まえて、品川区の伝統文化を継承、発展させ、新たな文化を創造し、多様な地域文化を振興するためのビジョン（将来像）を明確にすることが必要になっています。

また、地域の文化芸術活動の担い手として、既存の活動を支援するとともに、団塊世代をはじめとした多くの区民がより積極的に文化芸術にふれあうことができるよう、地域の文化芸術活動への参加を促進するための環境づくりが求められています。

こうした文化芸術活動の推進にあたっては、「品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例」の趣旨を活かして、区民、文化芸術団体、企業等と区がそれぞれの役割を果たし、相互にパートナーシップを結び、連携・協力して文化振興を図ることが求められています。

## 1 - 4の政策体系図

### 1. 基本方針：伝統と文化の継承と発展を図る

#### 基本政策(1)：区民の文化芸術活動を支援する

##### (1)の個別政策

文化芸術活動の積極的・総合的な支援  
親しむ機会の充実  
活動拠点の整備  
人材の育成・団体の支援  
文化芸術に関する総合的な情報の発信

#### 基本政策(2)：伝統文化の継承を支援する

##### (2)の個別政策

伝統文化の保存・継承の支援  
伝統工芸の保護・育成  
地域の歴史の継承  
文化財の保存・活用

## 基本方針 1 - 4 の政策の概要(都市像1：だれもが輝くにぎわい都市)

### 1 - 4 - 1：区民の文化芸術活動を支援する

### 1 - 4 - 2：伝統文化の継承を支援する

#### 1 - 4 - 1：区民の文化芸術活動を支援する

品川区を取り巻く環境の変化を踏まえ、新たな地域文化を振興するためのビジョンを明確にして、区内の様々な文化芸術活動を支援するとともに、自主性を尊重した団体間ネットワークの形成を図ります。

また、区民が文化芸術を鑑賞し、活動に参加し、地域文化を支える機会を増やすことによって、文化芸術の継承・発展・創造を担う人材の発掘・育成を図ります。さらに、子どもたちが、伝統文化をはじめ文化芸術に触れる機会を増やすなど、人材育成を充実します。

こうして醸成された地域文化を、地域経済や観光、教育、福祉をはじめ、広くまちづくりに活かすため、関係団体等の連携・協力を進めます。

さらに、文化芸術活動の場として既存施設のあり方を含めて検討し、今後のニーズに合った新たな文化施設の整備を行います。

また、広く区民に対して、文化活動の機会や場、団体等の各種情報を総合的に発信するしくみづくりを行うなど、文化振興によるまちづくりを推進します。

#### 1 - 4 - 1 の個別施策と計画事業

##### (1) 文化芸術活動の積極的・総合的な支援

身近なところで豊かな文化芸術活動を行い、新たな地域文化を創造する環境を整備します。

事業計画：文化芸術スポーツビジョンの策定・推進

前期計画(平成21～25年度)

文化芸術・スポーツ振興ビジョンの策定  
(仮称)文化芸術・スポーツ振興会議の設置  
文化芸術・スポーツ顕彰

後期計画(平成26～30年度)

(仮称)文化芸術・スポーツ振興会議の設置(前期から継続)  
文化芸術・スポーツ顕彰(前期から継続)

(2) 事業計画：親しむ機会の充実

区民が文化芸術を鑑賞し、活動に参加し、地域文化を支える機会を増やします。

事業計画：品川区芸術祭

前期計画(平成21～25年度)

品川区芸術祭  
・在住芸術家等の作品展  
・在住等音楽家コンサート  
・伝統芸術鑑賞会  
・区民文化フェスティバル  
民間ホール提携コンサート

後期(平成26～30年度)

同上

(3) 活動拠点の整備

施設のあり方や利用方法を見直し、改善を図ります。

(4) 人材の育成・団体の支援

地域の文化芸術活動を担う人材の育成を支援します。また、区民の文化芸術活動の活性化に向けて、文化団体が区民を対象として行う事業を支援します。

事業計画：人材の育成・団体の支援

前期計画(平成21～25年度)

品川区の歴史、文化を学ぶ会の開催  
文化団体の自主講座等の開催支援  
文化団体懇談会の開催

後期(平成26～30年度)

同上

(5) 文化芸術に関する総合的な情報の発信

区民の文化芸術活動の様々な情報や区内の民間も含めた文化情報を収集し、情報誌やホームページを通じて発信するしくみを検討します。

1 - 4 - 2 : 伝統文化の継承を支援する

伝統文化・伝統芸能に関する活動に対し、人材育成も含めて支援するとともに、多くの区民がこれらの伝統文化にふれあう機会を設け、継承・普及・発展を推進します。また、子どもたちに伝統文化についての学習と参加の機会の充実を図ります。

さらに、広く区民に品川区の歴史を知ってもらうため品川歴史館機能の活用・拡大とあわせて、品川区の歴史についての編纂を行います。あわせて、指定文化財等の保存・公

開・活用に取り組みます。

#### 1 - 4 - 2 の個別施策と計画事業

##### (1) 伝統文化の保存・継承の支援

伝統芸能の活動や公演の場の提供等をとおして、後継者の育成等を支援するとともに、子どもたちを含めた多数の区民が伝統文化・伝統芸能に触れる機会の充実を図り、その理解と普及を図ります。

##### (2) 伝統工芸の保護・育成

品川区に伝わる伝統工芸を守り伝えるため、理解・普及を図るとともに、伝統工芸発展のための活動を支援します。

##### (3) 地域の歴史の継承

品川区の歴史を取りまとめ、次代に伝えます。新たに判明した史実とともに、現状の区史で整理されていない昭和50年代以降から現在までを中心に編纂します。こうした歴史を、品川歴史館の機能を活用して出張展示を行うなど、品川区の歴史の普及啓発を図ります。

事業計画：新修「品川区史」刊行

前期(平成21～25年度)

区史編纂検討委員会設置

予備調査・体制の確立

各分野の調査

執筆進行管理

編集・校正

刊行(頒布・配布)

後期(平成26～30年度)

各分野の調査

執筆進行管理

編集・校正

刊行(頒布・配布)

事業計画：子どもへの伝統文化普及

前期(平成21～25年度)

・ジュニア解説書作成

・学校関係者連絡会開催

・出土遺物貸出資料化

・子ども歴史講座、研究紙、発表会等順次開始

・標識設置箇所調査

・標識設置

後期(平成26～30年度)

・学校関係者連絡会開催

・出土遺物貸出資料化

・子ども歴史講座、研究紙、発表会等順次開始

・標識設置

#### (4) 文化財の保存・活用

地域の歴史的文化資源を掘り起こし、指定文化財の保存・活用を図ります。

事業計画：区民との協働による伝統文化の継承・活用

前期(平成21～25年度)

- ・データベース化準備
- ・まるごとまちの博物館開設
- ・歴史館ボランティアコーナー設置
- ・歴史館ボランティア研修開始
- ・歴史館通年講座開講
- ・ガイドしながわとの事業会議実施
- ・文化財めぐり共催化(又は委託化)

後期(平成26～30年度)

- ・まるごとまちの博物館開設
- ・歴史館ボランティア研修開始
- ・歴史館通年講座開講
- ・文化財めぐり共催化(又は委託化)

基本方針 1 - 5：生涯学習・スポーツを振興する(都市像1:だれもが輝くにぎわい都市)

##### 1 - 5の政策の方向

生涯学習の振興のための環境整備を推進するとともに、多様化する利用者ニーズに応じた学習内容の提供や学習成果を社会に還元するしくみの構築、地域コミュニティに根ざしたスポーツクラブの設置など、自立的・自主的な学習活動を推進するための支援体制を構築します。

##### 1 - 5の現在の状況

品川区では、生涯学習・生涯スポーツに対する多様なニーズを受けて、目的や年齢に応じた学習内容の提供および学習機会の充実に努めてきました。公園運動施設等の利用のための施設予約システムや図書館へのインターネットサービスの導入、ビジネス支援図書館の開設など、利便性向上や新しいサービスの提供を図ってきました。

これらの取り組みによって、生涯学習関連の講座を終えた方々が地域貢献活動に取り組むなど、自主的な生涯学習活動や地域活動の展開が見られるようになってきました。また、スポーツ関連施設や社会教育施設の利用、図書館貸出冊数等も増加してきています。

##### 1 - 5の今後の課題

区民のニーズの拡大と多様化が予測される中、区民の自立的・自主的活動を育て、区民との協働による生涯学習のしくみを構築することが求められています。

また、区民のスポーツの機会を増やし生涯スポーツ社会を推進していくために、身近なところでいつでも誰もがスポーツに親しめる地域に根ざした自主運営によるスポーツクラブの設置や、質の高いスポーツ指導者の育成等が求められており、そのためには、スポーツ関連機関・団体の連携が不可欠です。

今後は、団塊世代をはじめとした区民の学習活動、地域活動の活発化が予測され、これに連動して、地域文化の担い手としての公立図書館に対する期待の増大が見込まれることから、課題解決機能の充実や区民のニーズに即したサービスの展開が求められてきます。

#### 1 - 5の政策体系図

##### 1. 基本方針：生涯学習・スポーツを振興する

###### 基本政策(1)：多様な活動を支援する

###### (1)の個別政策

生涯学習機会の拡充

多様なスポーツプログラムの提供

生涯学習・スポーツ情報の提供

###### 基本政策(2)：生涯学習・スポーツによるまちの活性化を推進する

###### (2)の個別政策

学習成果を活かすしくみづくり

生涯学習・スポーツの拠点・ネットワークづくり

多様な生涯学習関連機関との連携

###### 基本政策(3)：生涯学習・スポーツの環境を整備する

###### (3)の個別政策

生涯学習・スポーツ施設の整備

施設の効果的な利用の促進

###### 基本政策(4)：図書館機能を充実する

###### (4)の個別政策

地域の情報拠点機能の充実

課題を解決する図書館づくり

図書館サービスの新たな展開

#### 基本方針 1 - 5 の政策の概要(都市像1：だれもが輝くにぎわい都市)

1 - 5 - 1：多様な活動を支援する

1 - 5 - 2：生涯学習・スポーツによるまちの活性化を推進する

1 - 5 - 3：生涯学習・スポーツの環境を整備する

1 - 5 - 4：図書館機能を充実する

##### 1 - 5 - 1：多様な活動を支援する

区民一人ひとりが生涯を通じて自主的・主体的に多様な活動を行うことができるよう、生涯学習機会とスポーツプログラムの拡充を図るとともに、生涯学習・スポーツに関する情報の提供を充実します。

##### 1 - 5 - 1：多様な活動を支援するの個別施策と計画事業

身近なところで豊かな文化芸術活動を行い、新たな地域文化を創造する環境を整備します。

###### (1) 生涯学習機会の拡充

趣味の講座から地域課題を解決するための学習まで、生涯にわたって主体的に学ぶことができるよう多様な機会の拡充を図ります。

事業計画：障害者学級の充実

前期(平成21～25年度)

障害者学級の充実

後期(平成26～30年度)

同上

事業計画:(仮称)新区民大学構想

前期(平成21～25年度)

多世代型区民大学の整備検討

・運営の方法、講座等の検討

・新区民大学スタート

後期(平成26～30年度)

(2) 多様なスポーツプログラムの提供

年齢や障害の有無に関わらず生涯を通じて誰もがスポーツに親しめる社会を実現するため、目的・体力・技術等に応じた多様なスポーツプログラムを提供します。

(3) 生涯学習・スポーツ情報の提供

区民の自主的な生涯学習・スポーツ活動を促進するため、情報・交流の機会として、インターネットや情報誌による情報発信、交流の場づくりを充実します。

1 - 5 - 2 :生涯学習・スポーツによる待ちの活性化を推進する個別施策と計画事業

豊かで活力ある地域社会をつくるため、生涯学習関連の講座を終えた方々が地域貢献活動に取り組むなど、学習成果を地域社会に活かすしくみの構築を図ります。

(1) 学習成果を活かすしくみづくり

ボランティア講師や、地域貢献のボランティア育成など、区民の学習活動をまちづくり、地域づくりに活かす生涯学習システムを構築します。

(2) 生涯学習・スポーツの拠点・ネットワークづくり

文化センターをはじめとした区の施設を地域の生涯学習の拠点として位置づけ、NPOやボランティア団体、自主グループ等とのネットワークづくりを進めます。

また、自主運営によるスポーツ活動を促進し、スポーツに関わる関連機関・団体の連携を促します。

事業計画:地域スポーツ活動の充実・発展

前期(平成21～25年度)

・スポレク・体指活動の充実

・関係団体の連携・個人参加の促進

・品川・大崎ブロックに設置準備

・クラブ設置準備、拠点の整備(2箇所目)

後期(平成26～30年度)

・スポレク・体指活動の充実

・関係団体の連携・個人参加の促進

・クラブ設置準備、拠点の整備(3箇所目)

・クラブ設置準備、拠点の整備(4箇所目)

(3) 多様な生涯学習関連機関との連携

区内の高校・大学、民間企業と連携し、地域全体で多様な生涯学習を推進します。

1 - 5 - 3 :生涯学習・スポーツの環境を整備する個別施策と計画事業

区民の学習活動やサークル活動が活発に展開され、また、学習活動内容が多様化してきていることから、生涯学習・スポーツの環境の充実が求められています。そのため、生涯学習・スポーツ施設の計画的改修等を行い、地域の生涯学習活動拠点にふさわしい施設としての環境を整備します。

(1) 生涯学習・スポーツ施設の整備

文化センター、図書館などの計画的改修・整備を推進します。

事業計画:生涯学習環境の整備・充実(文化センター改修工事等)

前期(平成21～25年度)

- ・五反田文化センター(工事)
- ・八潮南小跡活動交流施設  
(実施設計)(工事)  
(新施設開設)
- ・コミュニティ機能、情報コーナー充実
- ・地域の生涯学習拠点の拡充
- ・荏原文化センター改修

後期(平成26～30年度)

- ・八潮南小跡活動交流施設  
(新施設開設)
- ・荏原文化センター改修

(2) 施設の効果的な利用の促進

今後拡大する生涯学習・スポーツの需要に応え、新たな活動の場や地域コミュニティを活用した運営方法について検討します。